平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名　五洋インテックス株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7519　URL　http://www.goyointex.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大脇　功嗣
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長　(氏名) 大橋　肇　TEL 0568-76-1050

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	272	26.1	△68	―	△85	―	△91	―
24年3月期第1四半期	215	3.2	△49	―	△53	―	△56	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△88百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　△56百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△12.02	―
24年3月期第1四半期	△9.27	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,228	348	28.2
24年3月期	1,157	434	37.5

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　346百万円　24年3月期　434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	610	25.4	△80	―	△85	―	△90	―	△11.88
通期	1,520	39.3	30	―	20	―	5	―	0.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	7,574,150 株	24年3月期	7,574,150 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	800 株	24年3月期	800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	7,573,350 株	24年3月期1Q	6,073,350 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州債務問題や電力供給問題が存在するものの、景気は緩やかに回復しつつあります。当カーテン業界におきましては、カーテン市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数は増加しており、今後も復興需要が期待されております。

このような状況の下、当社グループは営業面におきましては、景気回復に伴う需要の増加やホテル物件の受注等により売上高は大幅な増加となりました。

利益面におきましては、４年ぶりに大幅改訂を予定している見本帳「インハウス」に係る費用等が増加したこと、営業外費用として第三者割当による社債発行費が発生したことで、損失は拡大いたしました。

以上の結果、売上高は前年同四半期比26.1％増の272百万円、営業損失は68百万円（前年同四半期は49百万円の営業損失）、経常損失は85百万円（前年同四半期は53百万円の経常損失）、四半期純損失は91百万円（前年同四半期は56百万円の四半期純損失）となりました。

第２四半期以降におきましては、大幅改訂する見本帳「インハウス」による販売強化、新規商材のエコカーテンの販売、環境事業にも注力し、売上高の増加を図ってまいります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ66百万円増加して624百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が41百万円減少したものの、現金及び預金が69百万円増加、商品及び製品が21百万円増加したことなどによります。固定資産は、３百万円増加して604百万円となりました。これは、見本帳「インハウス」に係る建設仮勘定が８百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ70百万円増加し、1,228百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ７百万円増加して537百万円となりました。これは、短期借入金が25百万円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が28百万円増加したことなどによります。固定負債は、150百万円増加して343百万円となりました。これは、新株予約権付社債が100百万円増加、長期借入金が48百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ157百万円増加し、880百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少して348百万円となりました。これは、四半期純損失が91百万円となったことなどによります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月８日に発表しました第２四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、現在のところ数値に変更はありません。今後、変更が生じる場合はすみやかに開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産が無いためこの変更に伴う損益に与える影響はありません。

（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度までの７連結会計年度に引き続き、当第１四半期連結累計期間においても重要な営業損失を計上いたしました。

これにより、当社グループには、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況その他会社の経営に重要な影響を及ぼす事象（重要事象）が存在しております。

当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策について当社グループは、メインブランドであります「インハウス」見本帳を４年ぶりに大幅改訂するとともに、今求められている省エネ需要におけるカーテン販売拡張を目指すため、エコカーテンを揃えてまいります。

カーテン以外の商材としましては、窓ガラスに遮熱・紫外線カット機能を付加するコーティング施工や、デイライティング機能商材（可動式天窓）等の販売を予定するとともに、リモデリング（リフォーム）事業にも参入してまいります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,462	161,732
受取手形及び売掛金	215,847	174,329
商品及び製品	228,840	250,284
原材料及び貯蔵品	10,348	9,560
その他	12,584	31,995
貸倒引当金	△2,981	△3,811
流動資産合計	557,102	624,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	193,226	189,120
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
土地	289,500	289,500
建設仮勘定	－	8,400
その他（純額）	1,947	1,514
有形固定資産合計	484,673	488,534
無形固定資産		
のれん	17,666	16,666
商標権	307	299
ソフトウエア	3,592	3,346
無形固定資産合計	21,567	20,312
投資その他の資産		
投資有価証券	28,791	27,686
差入保証金	53,444	53,672
その他	12,263	16,061
貸倒引当金	△297	△1,951
投資その他の資産合計	94,201	95,469
固定資産合計	600,442	604,316
資産合計	1,157,544	1,228,407

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,509	106,071
短期借入金	340,000	315,000
1年内返済予定の長期借入金	30,672	59,472
未払法人税等	10,227	2,716
未払消費税等	5,174	417
その他	34,355	53,469
流動負債合計	529,938	537,147
固定負債		
新株予約権付社債	－	100,000
長期借入金	145,212	193,744
繰延税金負債	1,982	1,714
退職給付引当金	33,767	35,601
役員退職慰労引当金	5,324	5,324
資産除去債務	6,853	6,860
固定負債合計	193,138	343,244
負債合計	723,077	880,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,657	781,657
資本剰余金	94,953	94,953
利益剰余金	△443,569	△534,605
自己株式	△217	△217
株主資本合計	432,823	341,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,643	4,378
その他の包括利益累計額合計	1,643	4,378
新株予約権	－	1,850
純資産合計	434,467	348,016
負債純資産合計	1,157,544	1,228,407

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	215,690	272,075
売上原価	96,048	141,320
売上総利益	119,642	130,755
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	67,591	74,471
退職給付費用	2,376	1,834
業務委託費	7,606	12,109
賃借料	15,808	15,199
減価償却費	5,893	5,800
貸倒引当金繰入額	48	2,383
その他	69,940	87,377
販売費及び一般管理費合計	169,266	199,176
営業損失（△）	△49,623	△68,421
営業外収益		
受取賃貸料	533	－
為替差益	503	1,557
その他	1,306	1,662
営業外収益合計	2,343	3,220
営業外費用		
支払利息	2,061	2,030
売上割引	88	73
賃貸収入原価	533	－
支払手数料	3,750	2,000
社債発行費	－	15,358
その他	215	503
営業外費用合計	6,649	19,965
経常損失（△）	△53,929	△85,167
特別損失		
投資有価証券評価損	－	3,572
固定資産除却損	405	－
特別損失合計	405	3,572
税金等調整前四半期純損失（△）	△54,335	△88,739
法人税、住民税及び事業税	1,953	2,296
法人税等合計	1,953	2,296
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△56,289	△91,035
四半期純損失（△）	△56,289	△91,035

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△56,289	△91,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△423	2,734
その他の包括利益合計	△423	2,734
四半期包括利益	△56,712	△88,301
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56,712	△88,301

（３）継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

該当事項はありません。